

令和6年度 内子高等学校 シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅢ	単位数	4単位	学年	3学年
教科書	Power On English Communication III		副教材等	英単語ターゲット1900(旺文社) 即戦ゼミ8(桐原書店)			

1 学習の目標

様々な活動を通して、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えを正確に理解したり、適切に伝えたりする能力を養うことを目標とします。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	Lesson1 Library of the Future	・現在分詞の分詞構文	中間 考査
	Lesson2 History Maker Otani Shohei	・関係副詞 where	
	Lesson3 Zoo Dentists: How They Work for Zoo Animals	・現在完了進行形 ・be 動詞+to 不定詞	
	Lesson4 Nature Photographer in Alaska	・比較表現 ・S+V(使役)+O+C [原形不定詞]	
第2学期	Lesson5 A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think	・関係代名詞の非制限用法	期 末 考 査
	Lesson6 Where Does Halloween Come from?	・関係代名詞 what	
	Lesson7 Will 3D Printing Technology Change the World?	・分詞構文	
	Lesson8 A Conductor of the Underground Railroad	・S+V+O+C ・過去完了進行形	
	Lesson9 English, Always Growing	・受け身 ・ディスコースマーカー①「追加」 ・あるテーマを批判する意見に対して、賛成または反対の立場に立って意見を発表します。 ・事実と意見：ペアまたはグループで意見をまとめ、討論を行います。	
第3学期	Lesson10 Understanding the Culture of Dogs	・ディスコースマーカー②「時間順序」 ・難民を救うために何ができるかを考え、ポスターを作って発表します。 ・ディスコースマーカー③「列挙」 ・最近日本語に入った言葉とその意味を調べて発表します。 ・ディスコースマーカー④「追加」 ・ペアで意見のやり取りを行います。	期 末 考 査

3 評価の規準

【知識・技能】

言語の働きや役割を理解し、コミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。

【思考・判断・表現】

日常的な話題や社会問題について情報や考えなどを外国語で的確に理解したり、自分の意見や考えを表現したりすることができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

受け手に配慮しながら、自分の意見や考えなどを表現しようとしている。

4 評価方法

学期ごとに、上記の評価の規準の3つの観点から、学習活動への取組、定期考査、小テスト、ノート、プリントについて評価します。また、コミュニケーション活動や発表、授業態度及び、出席状況を評価します。各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

5 学習のアドバイス

- ・家庭学習(予習と復習)を行い授業に臨みましょう。また、音読に積極的に取り組みましょう。
- ・ノートを見やすくしっかりと作成して、復習に役立てましょう。
- ・学んだ表現を使って話したり書いたりしてみる習慣を付けましょう。
- ・学んだ単語や英文を何度も書いて、定着させましょう。